

連結子会社の(株)visumoと(株)ReviCoが合併！

当社の連結子会社である株式会社visumoと株式会社ReviCoの2社が、2025年10月16日開催の取締役会において、株式会社visumoを存続会社とする吸収合併を実施することを決議し、2025年10月16日に合併契約書を締結いたしました。

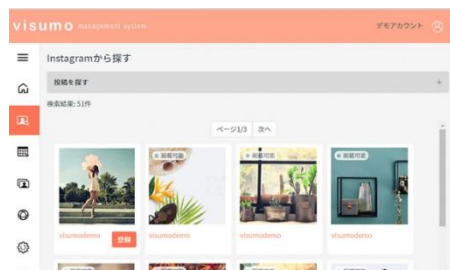
visumo

ビジュアルマーケティングプラットフォーム

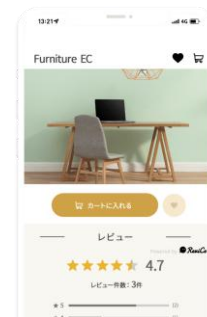


レビューマーケティングプラットフォーム

視覚的な魅力と**最適なレビュー**を提供し、購買意欲を高める顧客体験を掻き立てる。



「**見る**」+「**読む**」の両面から
商品理解を深める。



(株)メルカートを設立

株式会社エートウジェイは、2025年10月1日付けでECサイト構築プラットフォーム「メルカート」事業を分社化し、新会社「株式会社メルカート」を設立いたしました。



■背景・目的

EC市場の成長と技術革新により、画一的な仕組みではブランドの個性や顧客に「楽しさ」を届けることが難しくなっています。こうした課題に対応し、事業の専門性と成長を加速させるため、新会社を設立し、事業譲渡することを決定いたしました。



Safe AI Gateway Ver.3.13リリースと連携機能を大幅強化



Ver.3.13 リリース内容(一部抜粋)

- ・利用可能な言語モデルの追加(GPT-5シリーズ)
- ・Boxとの外部連携機能を追加
- ・Outlook連携機能の強化
Safe AI エージェントを搭載し、複数の人の予定を参照・回答が可能になりました。
- ・SharePoint連携の強化

(株)ソフトクリエイトが提供する「Safe AI Gateway」が Ver.3.13をリリースいたしました。お客様の声をもとに、機能の改善や追加を定期的に行っております。

■ システムプロンプトを管理者が設定可能

他社生成AI製品	Safe AI Gateway
システムプロンプト (なし)	システムプロンプト あなたは社内のプロジェクト管理をサポートするAIです。以下の制約に従い回答してください。 #制約条件 - 専門用語や技術用語を用いて説明する - 箇条書きや番号を使い、分かりやすく説明する・・・(略)
リモートチームでのプロジェクト管理方法を教えてください。 リモートチームでのプロジェクト管理には、効果的なコミュニケーションとツールの活用が重要です。まず、目標やタスクを明確化し、チーム全員と共有します。タスク管理ツールを使い、進捗を可視化しましょう。定期的なオンラインミーティングで状況を確認し・・・(略)	リモートチームでのプロジェクト管理方法を教えてください。 リモートチームでのプロジェクト管理には、以下のプロセスと手順が効果的です。 1.コミュニケーションツールの活用:チームメンバーとの連携を強化するために、チャットやビデオ会議ツールを導入します。 2.プロジェクト管理ツールの活用:タスクの可視化や進捗管理を行うために、ガントチャートやカンバン方式を採用したツールを使用します。 3.定期的な進捗確認:週次または日次で・・・(略)
システムプロンプトが設定できない場合、欲しい形式での回答が得られないことも。	Safe AI Gateway であれば、管理者がシステムプロンプトをボットごとに設定できます。

X-point CloudがJIIMA認証(スキャナ保存ソフト法的要件)を取得

(株)エイトレッドが提供する「X-point Cloud」は、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会(JIIMA：ジーマ)が認証する令和5年改正法令基準の「スキャナ保存ソフト法的要件認証」を取得いたしました。



紙イメージの入力フォームを**ノーコード**で実現！

申請・決裁業務の電子化なら

13年連続※1

国内シェアNo.1 X-point Cloud

直感的に操作ができるクラウド型**ワークフローシステム**

**電子帳簿保存法
対応製品**

1ユーザー
月額**500円**(税抜)~

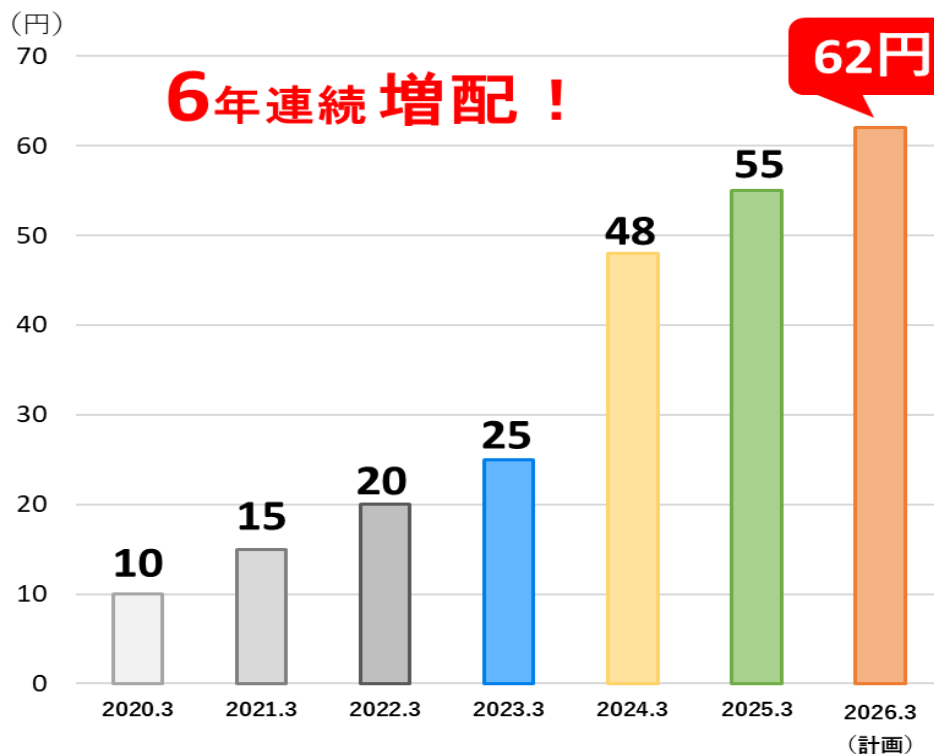


株主還元（配当金と株主優待）

1株当たり配当金の推移

配当性向：**40.9%**に引き上げ

6年連続増配！



必要株数	株主優待(年間)	長期保有優待
100株以上	1,000円分	
200株以上	2,000円分	
600株以上	3,000円分	500円分
1,800株以上	4,000円分	1,000円分
3,000株以上	5,000円分	1,500円分
4,200株以上	6,000円分	
6,000株以上	7,000円分	2,000円分

※長期保有優待：2年超継続保有（3月末日及び9月末日の株主名簿に同一株主番号で連続5回以上記載）の株主には追加進呈（3月）

本資料は、経営戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。本資料は、現時点における情報に基づき判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。